

1998

4

月号

APRIL

No. 333

花と緑と水のまち



広報

みまた

祝 町制施行50周年

平成10年3月撮影



いきいきさん (21)

新しい文化をきずくために てこいき 太鼓一揆 “一風座”

座長 福永 譲二さん

バチを握る左右の腕がゆっくりにゆっくりに和太鼓の面をたたき、静かな音が響く。次第にその力は強さを増し、太鼓の鼓動は迫力を帯び、空間を大きな波へと変え、やがて人々の心の中に打ち寄せる。この音に魅せられた、一人の男性がいます。名前は、福永譲二さん(51)。現在、太鼓一揆「一風座」の座長で、9人のメンバーを率いています。

福永さんの本業は、保育園の園長。和太鼓と触れ合うようになったのは、15年も前のことです。地域で毎年繰り広げられる春祭りに、園児の太鼓演奏を披露しようと思ったのが切っ掛けです。「当時は、単なる思いつきにしか過ぎませんでした。しかし、年を追うごとに、もっといい演奏をという欲望が生まれていきました。そのことは、平成7年に全日本幼児音体フェスティバル九州大会に参加するまでに成長。以来、毎年出場しています。

そして、1年5か月前の平成8年11月、2回目の出場の時、ある園児の父親が突然、太鼓のグループを結成しようと福永さんに相談。その話は一気に現実へと向かいました。「あの時は、正直いっ

てうれしかったですね。私も同じ気持ちでしたから・・・」。

早速、賛同する園児の父母7名と福永さん夫婦に卒園生の小学2年生の男の子も加わり、グループは結成。週1回、近くの公民館でバチさばきの練習に励みました。なんと、それは熊本県から指導者を招くという本格的なものだったといひます。「我々の和太鼓にかける熱意が通じたのか、先生は、謝礼は一切受け取りませんでした。約1年にもわたる練習は、確実に腕を上げ、本物の音に変わっていったに違いありません。

昨年10月、その成果は大舞台で大きく花開きました。「第2回社会福祉大会」、千人も詰めかけた会場に、大きな鼓動が響きわたり、多くの人々に感動を与えました。

「みっちり練習した甲斐がありました。あの時の感動は、一生忘れることはできません。それから、現在に至るまで、祭り、結婚式など7つの会場で披露。

そして、この春、「早馬まつり」に大きな鼓動がこだまします。それは、三股に新しい文化が生まれる記念日です。

編集後記

先日朝、二人の娘を車で保育園に送ったとき、突然上の娘が「お父さん、花の雪がいっぱいだよ」と保育園の方向を指差し、大きな声で叫んだ。娘の指差す方向を見ると、風で舞い散る桜の花びらと、地面を薄いピンク色に染めた光景が映った。「子どもって、感動を素直に表現できるなあー」。ふと、子供心を失っている自分に気付いた。▼三股町の50歳の誕生日まであとわずか。町のこれまでの歩みを見てみると、順風満帆に進んできたとは思えない。多くの人の血や汗や涙が、現在の三股町を築いたことを忘れてはいけない。これからは、私たちが、さらにすばらしい町を築き、自信を持って後世にわたしてやるのが大切だ。私たちの町だけではない、日本、いや、地球も。

M・Y

三股町の人口

平成10年4月1日現在

男 11,256人 出生 19人
女 12,509人 死亡 14人
計 23,765人 転入 227人
前月比 -133人 転出 365人
世帯数 8,469戸(+10戸)

今月号では、紙面の都合により「ふるさと便り」は掲載できませんでした。来月号をお楽しみに。

町制50周年を

新たなスタートに！

予算総額百四十六億二千七百一十一万円



山元町長が述べた今年度施政方針について、一部お知らせします。



三股町長 山元 勝博

本町は、昭和23年5月に町制を施行し、本年5月に50周年の大きな節目を迎えることになります。これもひとえに本町発展にご尽力いただいた先人諸賢の賜物であり、心より敬意と感謝を申し上げますと同時に、私は21世紀に向けて望ましい三股町の未来を明確にしつつ、全勢力を傾注し、町民の皆様への期待に対応していく所存です。

更に、過去4年間の実績を振り返り、政策の補強を図りながら、平成12年度を目標とする第三次総合計画の具現化にむけての地域づくりに積極的に取り組んでまいります。

町政運営においては、「やさし

い町三股づくり」をモットーに、「誇れる三股町」の再生を目指して引き続き積極的に取り組んでいく決意であります。

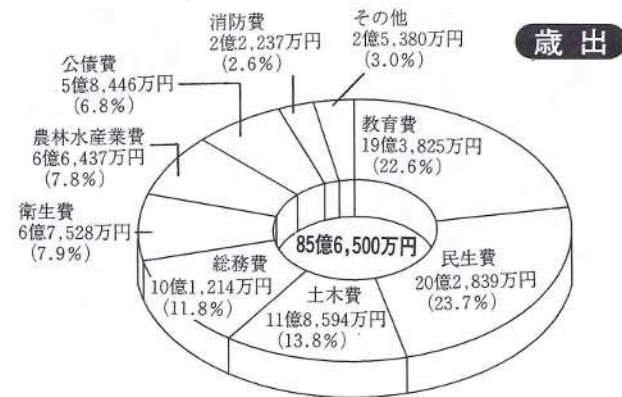
まず、「人にやさしい町づくり」では、町民の皆様に安心してもらえる町政、お年寄りや社会的に弱い立場にある人が安心して過ごせる豊かな福祉の町づくり、そして「文教の町三股」の復活を目指す諸施策の推進と喜びと生きがいを感じる生涯教育の推進を図ってまいります。

次に、「自然にやさしい町づくり」では、「花と緑と水のまち」三股町の自然を大切に、「住み続けていたいまち」の建設のため、住環境の整備と農業を中心とする生産基盤の整備を図ってまいります。

更に、「活力のある町づくり」では、恵まれた風土を生かした農林畜産業の振興を図り、併せて商業の活性化と振興を図りながら定住につながる諸施策を展開していきます。

以上の公約を基本としながら平成10年度の町政運営に努めて参る所存です。

一般会計性質別予算



自主財源 (31.8%) 依存財源 (68.2%)

平成10年度会計別予算

区分	予算額(万円)	対前年比(%)
一般会計	85億6,500	97.9
特別会計		
国民健康保険	19億8,879	106.0
老人保健事業	24億8,514	103.0
農業集落排水事業	1億9,090	106.1
墓地公園事業	1億2,672	-
公共下水道事業	1億6,638	-
小計	49億5,793	111.1
企業会計		
国民健康保険	7億9,725	101.5
水道事業	3億693	95.9
小計	11億418	99.9
合計	146億2,711	102.1

※墓地公園事業、公共下水道事業は、今年度新たに設けられました。

三股町の平成10年度当初予算が、先の平成10年第1回定例町議会において、山元町長から提案され、原案通り可決されました。

一般会計、特別会計などを含めた予算総額は、百四十六億二千七百一十一万円、これは、平成9年度当初予算に比べ2・1%の伸び（一般会計は八十五億六千五百万円、対前年比2・1%減）となっています。

本町は、昭和23年の5月に町制を施行し、来る5月3日に町制施行50周年という節目の年を迎えます。

そこで、今年度の予算は、本町の五十年後、百年後を見据えながら、さらに2年後に迫った21世紀に向けて、活力に満ちた魅力あるまちづくりを進めていこうと積極的な予算編成を行ないました。

今月号では、平成10年度の当初予算の概要と主な事業について紹介します。

— 平成10年度の主な事業 —

あたたかみのある
福祉の町づくり

◎町立病院施設整備事業 5,382万円

院内施設の整備と、近年の医療技術に対応するために新しい医療機器を導入します。

◎温泉開発施設整備事業 5,000万円

温泉施設の計画を展開するに当たり、基本計画の策定並びに温泉スタンドを設置します。

◎人間ドック事業 2,137万円

生活習慣病予防のために簡易人間ドック及び、満40歳到達者並びに50歳到達者の人間ドックを行ないます。50歳到達者の人間ドックは今年度から開始。



◎高齢者等住宅改造事業 1,000万円

高齢者や障害者の方々が快適な暮らしができるように住宅を改造する場合、改造費の一部を助成します。

◎訪問入浴車購入事業(新) 617万円

ねたきり老人などの入浴サービスを行なう訪問入浴車を購入します。



◎優良家畜導入事業 1,134万円

優良な肉用繁殖雌牛、乳用牛、種豚、肉用馬の導入に対して、補助金を交付します。

◎中小企業育成貸付利子補給事業 300万円

中小企業者育成のために、融資額に対して利子補給を行ないます。

※(新)は今年度からはじめる事業です。

自然と調和した
快適な環境の町づくり

◎都市公園整備事業 3億600万円

上米公園、植木公園及び前目公園の広場を整備するほか、各公園の整備及び維持管理を行ないます。

◎公共下水道事業(新) 1億6,638万円

公共下水道の整備のため、実施設計、下水道幹線整備に着手します。

◎墓地公園整備事業(新) 1億2,672万円

墓地需要に対応するため、墓地公園整備用地の取得と基本設計を行ないます。

かおり高い文化と豊かな人間性を
培う文教の町づくり

◎総合文化施設建設事業 13億1,539万円

文化創造の中心拠点施設としての総合文化施設の建設を行ないます。

◎勝岡コミュニティセンター建設事業(新) 2,118万円

勝岡の地域住民の活動拠点となる施設を建設します。

◎勝岡城跡地用地購入事業 1,000万円

将来の公園化に向けて勝岡城跡地を購入します。



◎エコフィールド推進拠点整備事業 1億4,102万円

一般廃棄物最終処分場に「自然と共生」、「循環型社会の構築」の2つをテーマにした環境教育を実践する研修施設を整備します。(平成9年度からの継続事業)

◎合併処理浄化槽設置整備事業 2,543万円

河川の汚染防止を目的に、小型合併浄化槽を設置する人に補助金を交付します。今年度は60基を予定。



◎三原コミュニティ広場用地購入事業(新) 503万円

三原コミュニティセンターの駐車場として用地を購入し造成します。

◎和太鼓購入事業(新) 500万円

本町の将来をになう地域リーダーの育成と青少年の健全育成を図り、あわせて新しい文化芸能を創出するために和太鼓を購入します。

リサイクルセンター整備事業

クリーンヒルみまた（一般廃棄物埋立処分場）の敷地内に、空き缶や古紙など資源ごみをリサイクルするための施設を建設しました。

事業費 1億1,000万円



エコフィールド推進拠点整備事業

クリーンヒルみまた（一般廃棄物最終処分場）リサイクルセンターと相まって「循環型社会の構築」と「自然との共生」が総合的に学べる施設として整備しました。（平成10年度完成）

事業費 1億360万円



平成9年度の主な事業

都市公園整備事業

上米公園と植木公園の整備のほか、町内各公園の整備及び維持管理を行ないました。

事業費 3億2,060万円



長田峡公園整備事業

観光の拠点の一つ「長田峡」の整備を行ないました。

事業費 3,936万円



60年の村制から町制へ

三股郷が建設され、17年あまりが経過した明治21年、市町村制がしかれて、翌年の5月、この地は三股村となりました。この時に、現在のような地区を持つて構成し、大字を樺山・宮（現在の宮「サンノンハイノキツネ」といわれるほど荒涼とした原野でしたが、郷の中心部が定まると、当時としては目をみはるような大きな道路が縦横に建設され、明治4年には大集落が形成されました。また、三島通庸は、同時に学校を建設し、鹿兒島から教師を招いて教育を振興するとともに、産業を奨励し、現在の三股の基礎を築きました。この大事業に費やした期間は、わずか2年、三島通庸は、まさに三股の生みの親といっても過言ではないでしょう。



村）・長田・餅原・夢池の5つにしました。以来、新しい地方自治が施行されるまで60年もの間、村制度が続きました。

昭和20年8月、戦争終結とともに、民主化が進み、昭和23年、「地方自治法」が制定、地方分権体制が確立しました。この年の5月、村制を終わり、町制を施行しました。



以来50年、本町は、地方自治の振興発展のために、公営住宅や町立病院、老人ホーム、児童館、学校、公民館、体育館など数多くの施設を建設し、また道路整備や都市計画事業などを強力に推進して、住民の生活環境整備、福祉、教育の充実、農林畜産業や商工業の振興に努め、明るく住みよい豊かな町づくりに邁進してきました。

三股町の沿革

年	事 項
昭和23年 5月	町制施行
昭和29年12月	町国民健康保険病院開院
昭和38年 8月	広報みまた発刊
昭和39年 1月	町民憲章制定
昭和41年 4月	学校給食センター落成
昭和43年 3月	優良町として全国町村会より表彰
昭和44年 7月	集中豪雨による勝岡新坂事故の惨事
昭和46年 8月	町章、町の木・花・鳥を制定
昭和55年12月	防災無線を設置
昭和63年 3月	三股橋が完成
昭和63年11月	町の人口が2万人に到達
平成 3年 4月	宮崎産業経営大学都城キャンパスが開学
平成 3年 4月	自治公民館制度が発足
平成 5年 3月	高才原大橋が完成
平成 5年 7月	国際交流員を設置
平成 8年 7月	ごみ収集袋を町指定
平成 9年 3月	一般廃棄物最終処分場落成
平成 9年 7月	温泉掘削工事に着手
平成 9年12月	三股中学校創立50周年記念式典
平成10年 5月	三股町町制施行50周年記念式典

これからの三股町

町制を施行した昭和23年、一万六千五百人あまりだった人口は、今や約二万四千人を数え、平成5年には県が指定した「都城地方拠点都市」の居住拠点地区に設定され、長年の目標である豊かな田園工業都市は、一歩一歩、着実に進んできています。

この半世紀にわたる着実な歩みは、そのときどきの厳しい社会情勢や経済環境の中で、豊かな郷土づくりに邁進してこられた先人諸賢のご苦労があったことを忘れてはなりません。

町制施行五十周年を迎えるにあたり、先人の努力のあとを偲び、その偉業に感謝したいと思います。

本町の十年後、二十年後、そして五十年後を見据えて、さらに住みよい三股町にするためにはどのようなしたらよいのでしょうか？

行政における取り組みとしては、行政の公正性と透明性の向上を図ること。行政への住民参画の拡大に努めること。これまで以上に創意工夫をいかした町づくりを行なうことだと思います。

地方分権が進められているこの時期だからこそ、行政と住民とが一緒になって町づくりを行なっていくことが最も大切です。



生涯学習課の職員と一緒に

■ 紙面国際交流コーナー ■ 外国語について

ジェーソン・ウィリアムス

網かけの部分が英文にしております。
中学生、高校生の皆さん英文を訳してみましょう！

寒い日がもう既に去ってしまっ
て、私の机から上米公園の桜の風景
がきれいに見えます。皆さんはこた
つを片付けたでしょうか？

現在、日本では、特に英語の言語
教育が大きな話題になっています。
日本人は、外国語に対する意識が高
くて、本来、外国語は気に入らなく
ても、『ちょっとだけでも学ばなく
ては・・・』と思う人が多いで
しょう。いわゆる国際社会の中で、
日本語は日本以外では通じないせい
もあるのかもしれませんが。しかし、
この話題に関しては、別の国民
の外国語に対する態度を考えたら、
参考になると思います。

母国の英国の場合、外国語の面で
ヨーロッパの大陸から非難されるこ
とが多いようです。英国人は大陸に
行って、英語は世界共通語ですか
ら、どこでも通じるはずだという態
度がこの反発を買っています。

今月、英国で学者や外交官や実業
家から成り立つ新しい委員会が成立
されました。その委員会は、英国人
の外国語に対する反抗は傲慢（ごう
まん）な態度なのか、あるいは能力
が足りないかということを一年間調
べます。

数年前に都城から熱気球で太平洋
を渡った、有名な実業家のリチャ
ード・ブランソンは『学生の時代、外
国語は何も覚えなくて、今も悔しく

思っている。日本で会社の支店を設
けた時、日本語をちょっとだけ覚え
たのに、使うと回りの顔の微笑みで
外国語の重要さを感じさせられた』
と言って、委員会の設立に賛成しま
した。

英国人は、国境がないという地理
的な疎外感だけではなく、大英帝国
の時代にまだ酔っている状態にある
ので、ヨーロッパ大陸に対する優越
感があると思います。ドイツの多く
の会社では、幹部の会議で、英語を
話すことが規則になっています。し
かし、英国人はどちらの国の言葉を
習えばいいかという点で困ります。

学校の方では一般的に外国語の授

Let's Have a Go

In schools the number of hours of foreign language teaching
is steadily decreasing. However a school in the south of
England has recently made the headlines. From this year 40
per cent of classes will be carried out in French for pupils
aged from 8 to 13. The policy is such that the students
become fluent in French in three years.

It is important to note that the headteacher of this school
comes from Switzerland. On the continent it is not uncom-
mon for people to speak three languages.

Within the context of the European union this sort of
education will probably become more and more important.

業時間が減ってきています。しか
し、イギリスの南にある一つの学校
は、最近話題になっています。今年
から8才から13才までの生徒は、授
業の40%をフランス語で教わります。
6年で生徒はフランス語を母国
語のように話せる方針です。要する
に、中学校から言語の勉強を始める
のは、既に遅いのだという考え方です。

この学校の校長先生がスイス出身
だということは、注意すべきところ
でしょう。大陸の方では三か国語が
話せる人は珍しくありません。

欧州共同体の枠組みの中では、こ
んな教育が益々必要になるでしょう。

町制施行50周年記念式典 ご案内

鈴木健二さん来る！



プロフィール

親しみやすさとウィット、ユーモアで国民的な人気アナウンサーとなった鈴木健二さん
は、あらゆる分野の番組に次々に新境地を開拓し、「歴史への招待」「クイズ面白ゼミナ
ール」は印象に残る番組として知られる。NHK退職後、熊本県立劇場館長に就任して、熊本
で得られる全収入を投じて、熊本県立劇場文化振興基金を創設。これにより、「岩戸神楽三
十三座」の徹夜上演など伝統芸能の掘り起こしを実現し、その模様を衛星放送で中継するこ
とにより、全国に地方のエネルギを発信した。また、人材育成を目標として社会人のため
の「日常塾」を主催するなど、地域文化のために奉仕的な活動を実施している。三股町の明
日を考えていく上で、鈴木さんのお話はきっと大きな支えになることでしょう。

■ 日 時 5月10日(日) 午前9時30分
■ 会 場 三股中学校体育館

式典のプログラム

	時 間	内 容
午 前 の 部	9:30	開 会
	10:30	記 念 表 彰 記念講演 講師：熊本県立劇場館長 鈴 木 健 二 演題：ふるさとづくり、人づくり
午 後 の 部	13:30	お楽しみ抽選カード配布
	13:40	開 会
		アトラクション 郷土芸能発表 長田の児童らによる郷土芸能 中高生による太鼓演奏 音楽コンサート 岩田英憲バンフルートコンサート 三遊亭歌之介独演会 お楽しみ抽選会
	16:30	閉 会

駐車場



※座席に限りがございますので、
お早めにお越しください。
※お楽しみ抽選会は、アトラクション
終了後に行ないます。

【問い合わせ】

三股町役場総務課秘書広報係

☎52-1111 内222

入場無料



辞令を受け取る新規採用職員

町は、4月1日、課長級9名、課長補佐級3名、係長級7名、一般職30名（新採用8名を含む）、計49名の定期人事異動を発表しました。今年度の特徴は、本格的に実施される公共下水道整備、人口増加に伴う戸籍窓口の住民サービスの向上、2年後に控えた介護保健制度に向けた準備、畜産の振興における体制強化のために、職員を増加しました。また、現在の社会状況に即して4つの係名を改名しました。

本年度の新採用は8名

異動総数は、49名

役場の人事異動

（ ）は旧職名

【課長級】

財政課長・堂村和秋（税務課長）
税務課長・財部一男（町民生活課長）
町民生活課長・下石年成（健康管理センター事務局長）
福祉保健課長・去川政雄（財政課長）
農林振興課長・原田一彦（農業委員会事務局長）
生涯学習課長・大河内清彦（生涯学習課長）
生涯学習課長・神宮司学（総合文化施設推進室長）
健康推進室長・健康推進センター事務局長・間世田和文（給食センター所長）
給食センター所長・温水東嶽（福祉保健課付社会福祉協議会出向）

【課長補佐級】

町民室室長補佐・永山正廣（財政課課長補佐）
耕地課課長補佐・兼地籍係長・山田忠雄（農林振興課課長補佐）
福祉保健課付社会福祉協議会出向・原田順一（福祉保健課課長補佐）

【係長級】

都市計画課公園管理係長・桑畑和也（建設課維持係長）
財政課管財係長・酒井あきみ（学校教育課学校教育係）
福祉保健課高齢者福祉係長・新地浩（総合文化施設推進室施設係）
福祉保健課国保係長・黒木博視（税務課住民税係長）
耕地課農林整備係長・原れい子（耕地課耕地係）
生涯学習課公民館係長・鍋倉祐三（企画調整課情報システム係長）
総務課付宮崎県出向・内村陽一郎（町民生活課戸籍住民係長）

【一般職】

町立病院庶務係・黒木孝幸（福祉保健課国保係）
税務課納税管理係・谷口光（生涯学習課社会教育係）
税務課住民税係・児玉敏子（生涯学習課社会教育係）
税務課住民税係・山元博（総務課付宮崎県出向）
町民生活課戸籍住民係・島田知恵（耕地課地籍係）
福祉保健課付社会福祉協議会出向・楠見千穂子（町立病院看護科）
福祉保健課高齢者福祉係・石坂照子（健康管理センター予防係）
福祉保健課国保係・渡具知実（町立病院庶務係）
健康管理センター予防係・内田淳子（町立病院看護科）
企画調整課商工観光係・福永朋宏（生涯学習課公民館係）
都市計画課下水道係・竹町典子（学校教育課三股中学校）

【退職】

平成10年3月31日付

児玉 浩（福祉保健課長）
内村 征生（農林振興課長）
指宿 義正（町民室専門員）
馬渡 三枝（福祉保健課）
鍋倉セツ子（学校教育課）
荒武 隆康（水道局）
国分 至（生涯学習課）
川原 瑞代（健康管理センター）
三次英利子（税務課）
三輪 稔子（福祉保健課）

研究の成果を発表 平成9年度教育研究所閉校式



町内の各小中学校から選ばれた教諭で組織する教育研究所の開所式が3月12日、役場会議室で開かれました。当研究所は、昨年4月に開所したもので、10名の研究員は、1年を通して60回の研究会を実施。地元素材を生かした教育を追求し、教育水準と教職員の資質の向上に努めました。式では、来賓挨拶の後、研究の成果をスライドとパソコンを使って発表。「地域素材を生かすことによって、子供たちは自ら進んで学習するようになりました」とその成果に自信を深めていました。

国際交流を深める タイの留学生がホームステイ

日本の文化と生活を知りたいと、3月16日から2週間、前目の今村照男さん宅に、タイの留学生サリンヤさんがホームステイしました。サリンヤさんは、昨年12月に来日し、現在、龍谷大学の国際文化学部の1年生。将来は、貿易業の仕事に就きたいと頑張っています。2週間ほどの滞在期間中、寝食を共にしながら、畑で里芋の植え付けを手伝うなど、家族の一員として生活できたことに、「自分の娘のように触れ合ってもらって大変うれしかったです」と感想を述べました。



なつかしい思い出を背に

3月18日、三股中学校体育館で第51回卒業式が開かれ、9クラス、男子183名、女子173名の計356名が学び舎を巣立ちました。式では、それぞれのクラスの担任が生徒の名前を読み上げ、代表生徒に橋口校長から卒業証書が授与。生徒の中には、時折、思い出が込み上げ、あふれてくる涙をハンカチで拭く場面も見られました。その後、卒業生を代表して鶴田尚子さんは「これからは、強い心と人を思いやる心をもって、自分の決めた道に進んでいきます」と答辞を述べました。最後は、在校生の温かい拍手に送られながら、担任の先生と卒業生は一緒になって、静かなメロディーが流れる会場を後にしました。



農業サラリーマンを目指す

家族経営色の強い農業を企業的なものに変えていこうとする「第1回家族経営協定合同調印式」が、3月30日、役場会議室で開かれました。これは、家庭内において農業に従事する若者や女性に農業収益から月額及び配当として定められた報酬を得ることや家事分担、家計管理など生活条件を経営者と結び、魅力ある農業を目指すものです。この日の調印式には、町内の酪農、和牛生産、葉たばこ生産などを営む15組の家族が出席し、山元町長、県担当者の立会いのもと、用意してあった協定書に調印しました。中米で和牛生産を営む木下妙子さんは、「協定書を結ぶことで、経営責任者の一人として認めてもらったことは大変うれしかったです」と感想を語りました。



図書室

だより



No 120

おすすめの1冊

～ぜひ1度読んでみては～



【一般向】

道頓堀の雨に別れて以来なり (上)

田辺 聖子

川柳への深い造詣と敬愛で、その豊醇、肥沃な文学的魅力を描き尽くす伝記巨編。「中央公論」誌上6年掲載、筆者渾身のライフワーク2,500枚。水府句300句収録。



春の高瀬舟

平岩 弓枝

江戸でも屈指の米屋、古河屋の主人が、高瀬舟で古河から江戸へ向かう途上で変死した。懐中にあった百両の大金から、事件の真相を推理する東吾。表題作ほかお馴染みの人情捕物帳八篇を収録。



【児童向】

七人の宇宙からきたナナホシ星人

たかし よいち

タケシの家の庭にある先祖代々伝わるモモの木に初めて七個の実がなった。ところが、モモの実が一個、また一個と消えていき、それに合わせるように世にも奇妙なできごとが一つ、また一つと起きだした。

○映画会の開催

毎月恒例の映画会を開催いたします。ご家族お揃いでお越しください。

■日時 5月9日(土)

午後2時～

■場所 中央公民館2階

■対象 幼児・小学生

○リクエストをお待ちしています

中央公民館図書室に関するご意見、ご要望があればご連絡ください。

三股町中央公民館図書室

☎52-1111

パズルの答え (ニンギョヒメ(人魚姫))

パズル

本のタイトルを右のマスにうまくいれてください。

アミかけの部分を並べ替えると本の名前がでできます。

〈本のタイトル〉

ニンジン (にんじん)、ピノキオ (ピノキオ)、タカラジマ (宝島)、アオイトリ (青い鳥)、アカズキン (赤ずきん)、アカゲノアン (赤毛のアン)、サンジュウシ (三銃士)、ピーターパン、メイケンラッシー (名犬ラッシー)、ヒミツノハナゾノ (秘密の花園)、アンクルトムノコヤ (アンクル・トムの小屋)、トムソーヤノボウケン (トム・ソーヤの冒険)、フシギノクニノアリス (不思議の国のアリス)、クルミワリニンギョウ (クルミ割り人形)、マッチウリノショウジョ (マッチ売りの少女)

◎5月の休館日

1日、3日、4日、5日、11日、12日、17日、19日、25日、26日



中西佐智子さん

『私と図書館』

No11

今回は、稗田にお住まいの中西佐智子さんを訪ねました。中西さんは図書館をよく利用され、小学校3年生のお子さんがいらっしゃいます。

Q 毎月どのくらい本を読みますか。
A だいたい4冊から5冊読みます。
Q どのような本を読まれますか。
A 話題になっていく本や、ベストセラー、雑誌や新聞で紹介された本で、おもしろい本を読みます。

Q 子どもの読み聞かせもされていますか。
A 2歳になる前から公民館の読み聞かせに連れていってました。今でも寝る前に本を読んであげないと落ち着かないようです。とても本を好きになり、読み聞かせをやっている良くなったと思います。最近三股町の図書室にもたくさん絵本が入っていて、とても行きやすいです。
Q どんな図書館を希望されますか。
A 私の知人にも利用している人がいるので、もっと知らないなあと思います。たくさんの方に利用される図書館にしてほしいです。

シリーズ 健康管理 ⑥

一なんで高血圧じゃいけないんだー



三股町国民健康保険病院(町立病院) 院長 中村 茂

前は20才から60才の職場での高血圧の人の頻度を見ましたが、今回のテーマはなんで高血圧人間じゃいけないんだ、なんで高血圧がわるものみたいにいわれなきゃならないんだ、ということです。

高血圧というのは生活習慣病の代表として、また糖尿病や高脂血症や肥満などとならべて、健康の大敵のようにいわれますが、実際の所なぜ高血圧がそんなにいけないのか、自分ではなんともなく元気で食欲もいいし、なぜ血圧が高いといけなのかと疑問に思っておられる人も多いのではないのでしょうか。答は簡単です。

「血圧が高いままにしていると、寿命が短い」「高血圧は中風になりやすい」

と言うことです。中風とは最近では使われなくなった言葉ですが、脳卒中(脳内出血や脳梗塞など)などの病気により手足が動かなくなった状態を指していたようで、あまりいい表現ではないかもしれませんが「ヨイヨイ」も同様のことを指しているようです。何はともあれ、こういう状態にはなりたくないですね。

こういう状態になりやすいというのは血圧が高いということから知られるようになったのではなくて、脳卒中で亡くなる人が多かった時代に(いまでもけっこう多いのですが)、なぜこのようになるのかを調べていくうちに、脳卒中になる人は脳卒中をおこす前にながら高血圧であった人が圧倒的に多いという事実が

分かったからなのです。ではなぜ高血圧になるのか、その原因は何か?について世界中で多くの研究がなされています。現在でも原因のすべてがわかったわけではありませんが、少しずつわかってきています。大きく分けて、A)原因としての病気が見つからない高血圧、これを本態性高血圧といい、遺伝的体質や、環境(食事、運動や気候の変化の影響など)が関係していると言われる高血圧です。これはこじつけですが本態不明性とも考えればわかりやすいでしょうか。つぎに、B)はっきりとした病気がある高血圧をおこすもので、こちらは二次性高血圧といわれています。これはそのもとの病気を治すことで血圧も良くなりますし、もとの病気をなおさないかぎり薬を使っても血圧はほとんどよくなりません。そのため、まず血圧の高い人は二次性高血圧でないかどうかをはっきりさせる必要があります。とくに若い人では二次性である場合があるので大事なことです。最近は高齢の方でも動脈硬化症から来る二次性高血圧も増えてきています。

つぎに本態性であればどんな要因で血圧があがるかわかっています。要因とはそのことだけで説明のつく原因とはなりませんが血圧をあげるのに関係しているという事です。そのひとつに食事の影響、特に塩分のとりすぎが血圧をあげることがわかっています。しかし、その手がかりは最初から食事のことが考えられたわけではありませんでした。日本の東北地方では他の地域に比べて高血圧で脳卒中になる人が多かったので、調べていくと塩分の摂取が他の地域よりも非常に多いことがわかり、塩分の少ない食事にするようにしたところ、脳卒中(とくに脳出血)で倒れる人が減少しました。また肥満や運動不足も血圧をあげる要因となります。アルコール飲酒やタバコ、ストレス、気温(寒さ)なども関係していることがわかっています。こういったことは糖尿病や肥満、高脂血症などとともに、成人してから起こることが多かったもので以前は成人病といわれていましたが、最近子供にも多く見られるようになり、生活習慣に大に関連しており、また注意を喚起する意味からも、生活習慣病というようになってきています。また遺伝に関しては、関係すること多いのですが、関係ない場合もあり、身長の高さが遺伝するくらいの関係といわれています。今回のテーマは「血圧って何だ」を予定しています。

Mimata Town Information

お知らせ



募集

(財)都域育英会への寄付について
(財)都域育英会は、都城市、北諸県5町出身の大学生に奨学金を貸与しています。

当育英会は、特定公益増進法人の指定を受けており、寄付をしてくださった場合、寄付金控除として所得税の軽減が受けられます。有能な人材を育成するため、ご協力をお願いします。

【問い合わせ】

都城市教育委員会 学校教育課
内 都域育英会事務局
☎23-9544

相談

ふれあい福祉相談を毎日開いています。

町社会福祉協議会では、次のとおり福祉相談を開いたしております。生活上の問題、結婚・離婚・金融上のトラブル、介護のことなどいろんなことでお困りの方は、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

■時間 午前9時～午後4時
※土・日・祝祭日を除く
■場所 町老人福祉センター
■問い合わせ
町社会福祉協議会
☎52-1246
※電話での相談も行ないます。

無料法律相談所を開設します
5月1日から7日は、「憲法週

間」です。この行事として、下記のとおり無料相談を行ないますのでご利用ください。

■日時 5月7日(木)
午前10時～午後3時
■場所
都城市総合社会福祉センター
■相談内容
金銭貸借、土地建物、相続、扶養、登記、その他の民事、家庭問題等

講習会

～万に備えて～

普通救命講習会を受けてみませんか
私たちは、いつどこで突然のけがや病気におそわれるか予測できません。

都城地区消防本部では、救急車が現場にかけつけるまでに、その場に居合わせた「あなた」ができる適切な応急手当の講習(普通救命講習)を行なっています。

受講を希望される方は、10名以上のグループで申し込んでください。受講申し込みは、随時受け付けています。

■内容 心肺蘇生法及び大出血時の止血法(3時間)
■日時 平日のみ(夜間を除く)
■会場 南消防署又は北消防署
■受講料 無料。テキストは当日配布します。
■問い合わせ・申し込み先
都城地区消防本部警防課
☎22-8883

その他

**パスポートの手続きがより便利に
都城パスポートセンター開設**
これまで月2回としていた窓口が常設のパスポートセンターとして開設されています。

■場所
宮崎県都城総合庁舎1階
(都城市北原町24-21)
■受付時間
午前8時30分～午後4時
*昼時間も受け付けます
*土・日・祝祭日および年末年始は休みます。
■問い合わせ
宮崎県国際課旅券係
☎0985-26-7004

クリーンヒルみまた(一般廃棄物最終処分場)を見学してみませんか
ごみについての理解を深めていただくために、最終処分場では、施設見学を受け付けています。

■見学日
毎週火曜、金曜、土曜、日曜
※場合によってはできない場合もあります。

■見学時間
【午前】午前10時～正午
【午後】午後1時30分～午後3時30分

■申し込み方法
各種団体並びに5名以上のグループを受け付けます。

申し込みは、見学日の1週間前までに電話または直接申し込みをお願いします。

■申し込み先
役場町民生活課
☎52-1111 内線112
一般廃棄物最終処分場
☎52-5424

町立病院内科医に油屋氏が着任



医師
油屋真仁先生(39)

町立病院内科医、石坂裕司先生の勇退に伴い、その後任に油屋真仁先生が着任されました。

【経歴】

昭和61年3月、宮崎医科大学医学部卒業。同年4月、同医科大学研究科入学、平成2年3月修了。平成2年9月、桜橋渡辺病院循環器内科、平成5年10月、愛媛大学医学部付属病院などを経て、平成8年4月、川南病院内科。平成10年3月、同病院を退職、現在に至る。

催し

第3回さつき花季展示会

霧島盆地さつき会の会員による展示会が次のとおり開催されます。町花でもあるさつきの見事な作品をぜひご観覧ください。

■会期 5月15日(金)～18日(月)
■会場 ヒロセ三股本店
■連絡先 三股町稗田55-11
増田方 ☎52-7254

きりしまんぢだ

(1市6町の行事の紹介)

●都城市

○バルーンピア'98

第11回熱気球都城大会

■期間

5月3日(日)～5月4日(月)

■場所 太郎坊町 大淀川河川敷

■内容

熱気球体験搭乗など

■問い合わせ 市観光振興課

☎23-2754

○第5回早水あやめまつり

■期日

5月3日(日)

■場所 早水公園

■内容

約2万株30万本のあやめ

■問い合わせ 祝吉地区公民館

☎23-2890

●山之口町

○村おこし朝市

■日時 5月10日(日)午前9時～

■場所 JR山之口駅前広場

■内容 新鮮農産物販売

■問い合わせ 役場企画開発課

☎57-3111

— 愛のご寄付 —

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次のとおり頂きました。

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

平成10年3月1日から平成10年3月31日まで

寄 付 者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
荷方 トミ子(母)	吉峰	ハナ	84	西植木	2万円
桑畑 ハツ子(夫)	桑畑	繁	79	下新	5万円
松山 勇(母)	ナツ		75	西植木	5万円
米満 富士子(弟)	小林	正武	57	小鷲巣	3万円
上原 実(母)	上原マツエ		77	上米	3万円
平川 米子(夫)	清水		56	東原	3万円
黒木 利春(母)	ユキ子		71	大野	3万円
竹田 キクエ(夫)	綱 廣		94	夢池	3万円
下石 次男(母)	ツヤ		95	谷	3万円
福永 重春(妻)	フミエ		75	夢池	5万円
上村 トミ子(義母)	フヂエ		98	上米	3万円

訂正とお詫び

先月号の一般寄付で、榊山地区厄払い者一同の代表者を中西健二と掲載しましたが、中石健二の誤りでした。訂正して深くお詫びいたします。

税金のワンポイントアドバイス

申告納税制度を支えるために

我が国では、所得税、法人税、消費税、相続税をはじめとする主な国税のほとんどについて、申告納税制度が採用されています。

申告納税制度は、自分の所得や財産などの状況を最もよく知っている納税者が、自ら税法に従って自分の所得と税額を計算して正しい申告と納税をするという制度で、昭和22年に導入され、今日では、申告納税制度は国家財政を支える上で基本的な制度として、国民の間に広く定着しているところ です。

この制度の主役は、納税者の皆さんであり、皆さん一人一人が税金の果たす役割を正しく理解し、申告納税制度を自分たちのものとして発展させていただきた

ものです。税務署では、税理士会、日本税務協会、青色申告会、法人会、間税会、納税貯蓄組合等の関係民間団体との連携を図りながら、申告納税制度が更に発展していくよう積極的に取り組んでいます。

※国税局・税務署では、税について正しく理解していただくため、税のしくみのほか、税の役割や使いみちなどを分かりやすく紹介したビデオを数多く用意し、無料で貸し出ししています。貸出しを希望される方は、お近くの税務署にお気軽にお申し出ください。

都城税務署

(電話 一三二四三七七)

